

委員会は、議長を除く全議員で構成されています。

報告案件 4件

専決処分(税条例の一部改正) 〔承認〕
 地方税法等の一部改正に伴うもの。

専決処分(一般会計補正予算(第2号)) 〔承認〕
 二八六億八、八〇四万五千円 (増減なし)

予備費六三二万四千円を増額し、下水道事業会計繰出金六三二万四千円を減額するもの。

専決処分(下水道事業特別会計補正予算(第1号)) 〔承認〕

収益的収入 六三二万四千円

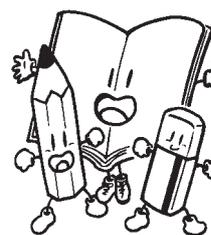
〔総額〕 二六億五、一三五万三千円
 他会計補助金の減額など。

収益的支出 一、一四六万七千円
 〔減額〕 一、一四六万七千円
 〔総額〕 二四億二、三六万三千円
 支払利息の減額

資本的収入 四億二、三〇万円
 〔増額〕 四億二、三〇万円
 〔総額〕 七億四、五三八万九千円
 企業債の増額。

資本的支出 四億七、四五万三千円
 〔増額〕 四億七、四五万三千円
 〔総額〕 一五億八、一四七万六千円

企業債償還金の増額。



財団法人春日市文化スポーツ振興公社の決算 〔受理〕

請願 2件

「金融アセスメント法」の制定を求める請願 〔採択〕

〔主旨〕 金融アセスメント法の制定を進めるもの。

「最低保障年金制度創設」をはじめとする年金制度の改善について国に対する意見書提出をお願いする請願 〔継続審査〕

〔主旨〕 国民だれもが安心してくらする年金制度を確立するもの。

意見書 3件

市議会は、次の議員提出の見書を可決しました。
 可決した意見書は、政府関係機関に送付しました。
 道路財源の確保等に関する意見書 〔原案可決〕

道路整備を促進し、物流の効率化や中心市街地の活性化、活力ある地域づくり、安心して住める豊かな生活環境の実現等を図るもの。

義務教育費国庫負担制度の堅持と教育予算の拡充を求める意見書 〔原案可決〕

〔要旨〕 全国的な教育水準の維持向上のため義務教育費国庫負担制度を現行どおり堅持するとともに、二〇〇三年度の教育予算を拡充するよう、政府に対し強く要請するもの。

「金融アセスメント法」の制定を求める意見書 〔原案可決〕

〔要旨〕 金融機関を、地域経済や中小企業に向けさせる仕組みの法律



議決結果(賛否が分かれた案件)

その他の案件については全員賛成で可決されました。

平成14年第3回(9月)定例会 件名	議決結果	市民21	新政クラブ	公明党	新風	日本共産党																	
		大久保 戦雄	白水 政昭	佐藤 克司	吉野 哲生	友野 英司	金廣 清之	船越 妙子	古川 詳翁	松尾 守康	古賀 恭子	西田 治生	前田 俊雄	木村 匡伸	北田 幹嘉	岩切 朗博	神本 良治	塚本 俊雄	藤井 哲治	武末 哲治	村山 正美	長能 文代	
市道第1063号路線道路改築工事(3工区)に関する調査特別委員会の設置について	原案可決																						

各会派の所属議員の党派は次のとおり
 市民21〔無所属 社民党〕
 新政クラブ〔無所属〕
 公明党〔公明党〕
 新風〔無所属 民主党〕
 日本共産党〔日本共産党〕

欠は欠席 賛成 反対
 武末裕行(新政クラブ)は議長職のため、表決権はありません。